

以森伝心

理事長 柏原康夫筆

30

公益社団法人 京都モデルフォレスト協会情報誌「以森伝心」第30号 2014年3月

京都の森を守り育てる運動に参加しませんか



写真 右京区京北にて

フジ

近頃フジの花が至る所で目立つ。5月の連休明けの山中には、フジの薄紫色が目を引く。

自然状態の森の林縁部は様々な低木や蔓植物が森林を覆うように繁茂し、「マント群落」と呼ばれる。フジもマント群落を構成する蔓植物の一つで、他の樹木に絡まって成長する。少し前までは、人工林や里山の雑木林は手入れがされており、人里近くでマント群落を見ることは少なかった。しかし、近年では人里近くでも放置森林に発達したマント群落が普通に見られる。遠目に美しいフジも、近づいて全体を見渡すと、他の木に野放図に絡んだ蔓であることがわかる。

フジ棚に咲く花は可憐であるが、本来のフジは遅く他の木を踏み台にしてよじ登り、最終的には踏み台の木を絞殺してしまう。フジの花は、山の手入れのバロメーターでもある。さて、新緑に浮かび上がる薄紫、これを美しいと感じるか、恐ろしいと感じるか？

京都森林インストラクター会 三嶋 陽治 (文・写真とも)



イベント参加者募集&助成金情報

森林づくり関連イベント等 参加者募集

参加者を募集している森林づくりイベント等をご紹介します。内容が変更になることがありますので、参加を希望される場合は、必ず主催団体にご確認ください。

京都市立
植物園

たそがれ・桜・そぞろ歩き、
名誉園長さんときまぐれ散歩

〈1〉第10回 たそがれ・桜・そぞろ歩き

夕暮れに染まる園内を「園の桜守」が案内します。

- 日時：4月18日(金)から4月23日(水) 17時~17時45分
- 定員：先着30名、当日受付
- 集合時間・場所：植物園会館前に17時

〈2〉名誉園長さんときまぐれ散歩

松谷名誉園長が園内の見どころの植物はもちろん、隠れた名所(お宝)などもご案内する園長時代から続く人気植物ガイドです。

- 日時：4月20日(日) 14時~14時45分頃
- 定員：先着30名
- 集合場所・時間：植物園会館前に14時

参加費：無料(別途入園料必要 一般200円、高校生150円、中学生以下は無料)
問合先：京都市立植物園(京都市左京区下鴨半木町)
TEL：075-701-0141

4月19日(土)、
20日(日)

亀岡市

2014 花と緑のフェスティバル

花と緑をテーマに、ショーダンス・合唱・子ども太鼓などの特設ステージのほか、苗木・山野草・ガーデニング雑貨などの販売、紙粘土教室・簡単木工教室などの体験教室等を行います。

- 日時：4月19日(土) 9時30分~18時、20日(日) 9時30分~17時
- 場所：ガレリアかめおか
※臨時駐車場から会場まで無料送迎バスが出ます。
- 内容：みどりの講演会 ガーデニングセミナー「とっておきの春からはじめるガーデニング術！」
富山昌克さん 19日(土) 13時~ のほか、特設ステージ、販売、アトラクション、展示・発表、体験教室、花と緑の相談所
- 参加費：入場無料
- お問合先：公益財団法人亀岡市都市緑花協会
TEL：0771-23-2289
詳しくはHP「亀岡市都市緑花協会」で検索。

助成金情報

森林づくり活動や、団体運営に役立つ助成金情報をご紹介します。申請される場合は、必ず事前に募集团体にご確認ください。

4/21
(月)
まで

NPO 法人モバイル・コミュニケーション・ファンド / 2014年度(第12回)ドコモ市民活動団体への助成

「環境を守る」をキーワードに、これからの地球や地域の環境のためになるような活動に取り組み、活躍している市民活動団体を支援します。※以下、環境分野の紹介です。ほかにも子ども分野の助成があります。

- 助成対象 ※いずれも国内で実施する活動
 - (1)省エネ、再生可能エネルギー導入の推進など、低炭素社会の実現に向けた活動
 - (2)リデュース・リユース・リサイクルなど、循環型社会を形成するための活動
 - (3)森林管理、里地・里山づくり、希少生物の保護など、地域の生物多様性の保全に繋がる活動
 - (4)化学物質・有害物質対策により地域住民の安心・安全を確保する活動
 - (5)環境教育、環境情報を通じた双方向のコミュニケーションを促進する活動
 - (6)上記(1)から(5)以外で「環境を守る」という視点に立った活動テーマにふさわしい支援活動
- 助成金額
助成総額 1,000万円(上限)予定
1団体あたりの助成額は50万円を標準とし、最高100万円までの申請が可能。
- 助成対象団体
 - (1)国内に活動拠点を有する民間の非営利活動団体でNPO法人などの法人格を有するもの、または取得申請中の団体で8月末までに法人登記が完了見込みの団体。
なお、活動実績が2年以上であること(法人格を有する以前の活動実績を含む)。
 - (2)複数の団体が連携した協働事業の場合は、代表申請団体が上記(1)の要件を満たしていること。地域の中間支援組織を代表申請団体とする場合に限り、法人格の有無は問いませんが、任意

団体の場合は、会則、規約又はそれに相当する文書を有し、適正な事業計画書、予算・決算書が整備されていることが条件。
※1団体1件の申請に限ります。「子ども」「環境」両分野に重複した申請も不可。

- 助成対象期間
2014年12月1日~2015年11月30日に実施する活動
- 対象経費
謝礼金、旅費、物品購入費、賃借料、資料購入費、印刷費、通信費、その他
※役員・職員の人件費、助成対象事業から得られる収入(講師謝礼など)の他事業への充当、関連団体への委託、自団体が支払先となる支出等は対象外
- 自己負担金
実施する事業費の20%以上の自己負担金が必要です。
- 応募方法
HPから申請書をダウンロードし、必要事項を記入の上、事務局宛てに、簡易書留、宅配便など必ず配達記録が残る手段で送付してください(4月21日必着)。
可能であれば、申請書の電子ファイル(Word)をCD-R等の電子媒体に保存し、同封してください。
- 申請書送付先・お問合せ先
NPO法人モバイル・コミュニケーション・ファンド(MCF)事務局
〒100-6150 東京都千代田区永田町2-11-1 山王パークタワー29F
TEL：03-3509-7651(平日10時~18時) FAX：03-3509-7655
E-mail：info@mcfund.or.jp
申請書様式、詳細はHP「ドコモ市民活動団体への助成」で検索

第2回 森林・林業・木材産業京都会議 モデルフォレスト運動推進大会を開催

3月3日(月) ルビノ京都堀川

オール京都で森づくり、木材利用を推進するため、京都府や当協会、府森林組合連合会、府木材組合連合会、府林業振興会など13団体の主催により、「第2回森林・林業・木材産業京都会議」を開催し、約400名にご参加いただきました。午前は全体会議を、午後からは「モデルフォレスト運動推進大会」「森林・林業活性化大会」「木材利用拡大大会」の3つの分野別会議を開催しました。

表彰・認定証授与

モデルフォレスト運動の推進等に顕著な功績があったとして、株式会社村田製作所が知事賞を受賞されました。また多年にわたりモデルフォレスト運動を実践して来られた9つの活動へ、柏原理事長から表彰が行われました。

その後、京都府立林業大学の只木校長から、森林保全研修の修了証授与が行われました。修了生は当協会からモデルフォレストリーダーとして認定されます。



山田知事から表彰を受ける、株式会社村田製作所様

【知事賞】

株式会社村田製作所

【京都モデルフォレスト協会理事長表彰】

- つながりの森づくり
(三共精機株式会社、佛教大学、みやわき Billy)
- 東芝150万本の森づくり運動
(株式会社東芝、寺生産森林組合)
- ドコモ京都宇治の森
(株式会社NTTドコモ 関西支社)
- 「仙の森」保全活動
(積水化学工業株式会社)
- 宮津ふるさとの森を育てる協議会
(宮津ふるさとの森を育てる協議会 ※宮津・与謝の28団体等)
- 平和の森づくり
(株式会社平和堂、和束町湯船財産区管理会)
- 「島津製作所の森」づくり
(株式会社島津製作所、八木町観光協会)
- ロータリーの森づくり
(京都乙訓ロータリークラブ)
- 天王山森林保全ボランティア活動
(KDDI株式会社関西総支社)

パネルディスカッション「これからのモデルフォレスト運動」

府内の各地域で、活発に森づくり活動をされている4つの企業の担当者によるパネルディスカッションが行われました。「楽しみ」、「学び」、「つながり」といったキーワードが出され、「参加者にとっては、しいたけの菌打ちや昼食など、食べものに関わることが楽しみようだ」、「雨天中止になると参加者が減ってってしまうので、雨天でもできる作業を用意してい



パネルディスカッションの様子

●パネリスト

- ・オムロン株式会社綾部事業所 林 武司 氏
- ・三共精機株式会社 石川 武 氏
- ・株式会社島津製作所 小林 清人 氏
- ・住友生命保険相互会社 山科 圭子 氏

●コメンテーター

当協会顧問、元林野庁長官 小澤 普照 氏

●コーディネーター

京都府立大学大学院 生命環境科学研究科 田中 和博 教授

けると良い」、「地域とのつながり、産・官・学・民のつながりを大切にしたい」といったような活発な意見交換が行われました。

総括報告「モデルフォレスト運動のさらなる発展を目指して」

最後に、小澤普照氏から総括報告が行われました。前半のパネルディスカッションを受け、「京都モデルフォレスト運動の特徴として、活力、創造性の高い企業が多数参加しており、海外からも注目されている。国内連携・国際連

携を進め、高齢者・女性・若者・子どもが参加できる仕組みをつくっていくことが究極のモデルフォレスト運動になる。今後の皆様のご活躍をお祈りします」とお話しいただきました。

もり 森林の楽しみ方

チーム以森伝心は、京都モデルフォレスト運動を推進し、京都の森林づくり活動を広げていくためのサポータークラブです。今号では、春らしく「桜の休眠打破」をお届けします。

さくら、さくら、弥生の空は・・・ …桜の休眠打破…

春に咲く花はそのほとんどが、前年の秋には蕾を小枝の先につけます。桜も9月の終わりになると葉は役割を終えてしまいます。落葉する葉の脇には来年咲く花芽や葉を包み込んだものができています。芽鱗がりんといわれるものです。この芽鱗が冬の寒さから花芽や葉を守ってくれるのです。花芽が開くにはスイッチが必要になります。そのスイ



ウワミスザクラ

チが「休眠打破」といわれるものです。この休眠打破は12月から1月に起こり、2月から3月の暖かさで花芽が大きくなって、花を咲かせるのです。そのため休眠打破には低温期間が必要になります。冬の寒さにより、春の桜が一斉に咲くことになるのです。



桜の蕾

桜の開花日は温度変換日数といわれる計算方法で割り出します。一例として数式にしてみると平均気温が0℃だと0.20日、5℃で0.34日、10℃で0.59日、20℃で1.66日。その合計の日数が20日(地点により変化がある)になれば開花すると云われています。ご家庭のサクラもこれで計算して、開花日を当ててみよう。

[小泉昭男]

事務局からのお知らせ

活動報告

● 3月2日(日)「京都大作戦 2013」 記念植樹
昨年7月に開催されたFM 京都主催の夏の野外コンサート「京都大作戦 2013」でお寄せいただいた『緑の募金』を活用し、京都府立山城総合運動公園(太陽が丘)にて記念植樹が行われました。

当日は、森林ボランティア「フォレストアージュ」、京都府立大の森林ボランティアサークル「森なかま」、京都府公園公社、山城モデルフォレスト推進協議会、当協会など約40名が、樹木医の松井裕之氏の指導のもと、カツラ1本、ヤマボウシ5本、ヤマモミジ3本の植樹を行いました。大きく成長し、大作戦が開催される暑い夏に、木陰を提供してくれるようになる日々が待ち遠しいです。



御協力をお願い

● 緑の募金キャンペーン(春) 実施中

3月1日から5月31日まで、緑の募金キャンペーン(春)を実施しています。緑豊かな京都にしていくために、御協力をよろしくお願いたします。

発行：公益社団法人 京都モデルフォレスト協会

入会案内資料をご希望の方は、ご連絡ください。

〒604-8424 京都市中京区西ノ京樋ノ口町123 京都府林業会館3階 (住所が新しくなりました。)

TEL & FAX 075-823-0170 E-mail kyomori@kyoto-modelforest.jp URL <http://www.kyoto-modelforest.jp>

2014年3月発行

デザイン：自然堂(じねんどう)株式会社